

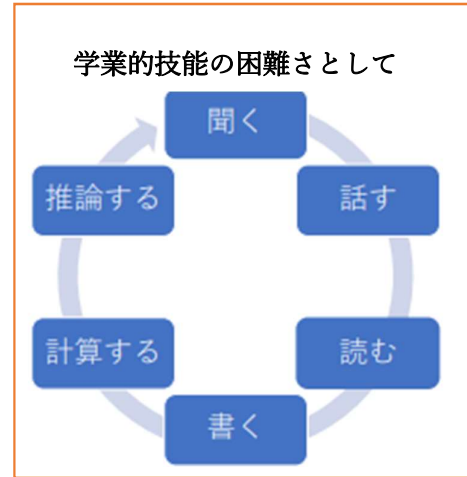
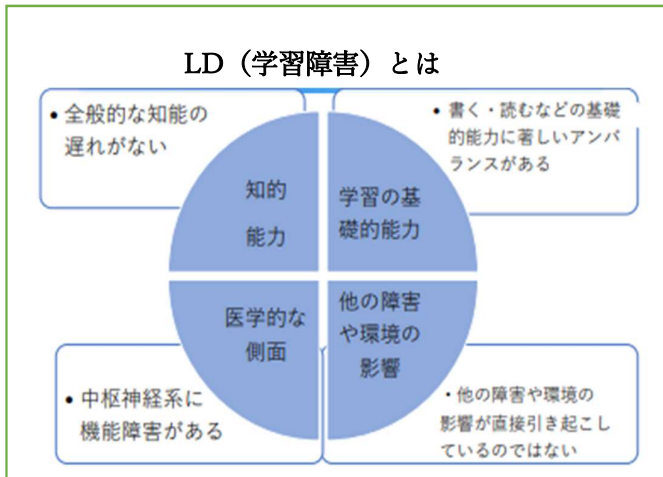
## LD の評価（講師：増本利信）

学校教育法で定められた『学力』とは…

- ①知識・技能学習意欲 ②思考力・判断力・表現力 ③学習意欲

上記の3点を学力の総体としてとらえられている

そして学力を支える物として、学業的技能、さらにそれらを支える物に認知機能がある。



<確かめで行うアセスメント>

- ①聴き取り（保護者・担任や指導者・子ども本人）
- ②作品の分析（文字・作文・絵や作品 等）
- ③個別の観察（姿勢や運動・身だしなみ・持ち物の管理・音声言語理解や集中）
- ④社会的関係性の観察（教師との関係・友達との関係）
- ⑤チェックリスト（子どもの学習状況を評価するものやLD特融のつまづきを把握するものまで様々）  
・LDI-R や SKAIP

<検査によるアセスメント>

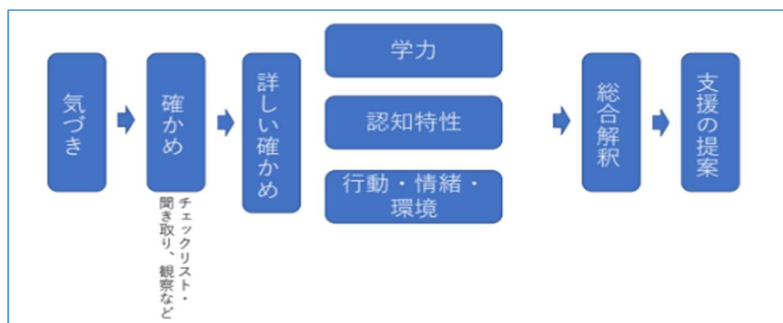
### 学力・学業的技能

- ①標準学力検査
- ②K-ABC II 習得尺度
- ③SKAIP ステップ II と III
- ④その他（読みの検査・書きの検査）

### 認知機能

- ①視覚運動関連
- ②言語聴覚関連
- ③SKAIP ステップ II 補助検査

<アセスメントの流れと解釈のまとめ>



～支援方法を考える～

#### 合理的な配慮の検討

座席の位置の配慮、教科書の文章にルビやスラッシュ 等

#### 基礎スキルの訓練

眼球運動の訓練、音に素早くなおす練習 等

#### 特性に合わせた学習指導

漢字の学び方や具体物で学ぶ 等

◎学習障害は、学力を支える学業的技能、さらにそれらを支える

認知機能に何らかの苦手さ凸凹さがある事を理解して、適切な支援を行う事が大切。